

近畿本部 情報工学部会 10月度例会の案内

◇日時：2021年10月9日（土）14時00分～17時00分

◇場所：Web 中継にて実施

◇会費：日本技術士会会員・準会員(500 円)，協賛団体会員(500 円)，未入会者(1,000 円)，学生(無料)

◇申込み Web：<https://jyouhou.ipej-knk.jp/wp/>

<プログラム>

(Zoom ミーティングルームには 18:55 までに入室招待します)

1. 諸連絡 14:00～14:10

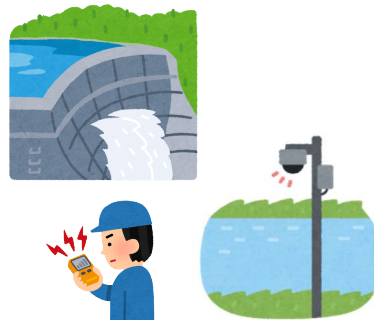
2. 講演 14:10～15:25 高本 啓司 氏 (情報工学、電気電子) 『わかりやすい地理情報システムの解説』

(概要) 地図を使った情報システム(地理情報システム、GIS)の仕組みをデモを交えてわかりやすく解説します。具体的には、講師が長年担当している警察の緊急通報システム(110番通信指令システム)の仕組みを中心に、地図データの配信方法や空間データをRDBMSに収容する仕組みなどを最新技術を交えながら解説していきます。さらにオープンソースGISのQGISとオープンデータを使った簡単な空間解析の方法もご紹介します。また、個人事業主として技術士事務所を開設し、仕事を獲得するまでの経験もご紹介しようと思います。



3. 講演 2 15:35～16:50 山本 芳史 氏 (情報工学) 『AIを活用したダム流入予測システムの導入』

(概要) 近年、豪雨災害が激甚化・頻発化し、各地の河川で甚大な被害が発生している。ダムは、洪水による被害を防止・軽減するための重要な施設であり、ダムへの流入量の精度を高めることは、ダムの持つ洪水調節機能の最大発揮のために大変重要である。本講演では、近年の降雨量の増加に伴い、予測が困難となってきた高知県永瀬ダムの流入量について、AI等の最新の知見を用いて精度の向上を図り、流入予測システムを構築・導入した内容について報告する。



◇問合せ先メールアドレス：info@jyouhou.ipej-knk.jp

なかなかコロナの収束がなかなか見通せないため、当面の間は、オンラインによるWeb講演会とさせていただきます。

次回 11月例会は11月13日(土)の14:00～を予定しています。

